

## 「応募一覧表」記入のしかた

\*この「応募一覧表」は各学校から都府県SLAに提出するものです。

- (1) 「学校名」と「取扱者名」の欄は、かならず記入してください。
- (2) 「提出日」の欄は、この応募一覧表を提出する日付を記入してください。
- (3) 1の「本校の応募者総数は\_\_\_\_\_名、応募作品総数は\_\_\_\_\_点です。」の欄は、校内でこのコンクールに応募した全部の児童または生徒数、応募した全部の作品数の、それぞれの総数を記入してください。  
たとえば、ある学年の全学級が応募した場合、また学校内の全学級が応募した場合、それぞれ応募した児童生徒の合計は何名であったか、応募作品の合計は何点であったかを記入することになります。表に記入する学校代表作品の数ではないので注意してください。
- (4) 2の「審査会への送付作品は下記のとおり合計\_\_\_\_\_点です。」には、学校から審査会に送付する代表作品の合計点数を記入してください。表に書き入れる児童生徒の合計数です。  
小学校の場合は、低学年と高学年の両方あわせた数になります。
- (5) 「部」の欄には、学校から審査会に出す代表作品の小低・小高、あるいは中学、高校の別を文字で記入してください。小学校低学年の部は小学校1・2・3学年、小学校高学年の部は小学校4・5・6学年、中学校の部は中学校全学年、高校の部は全日制・定時制・通信制の全学年（ただし20歳以下）という4部になっています。また、特別支援学校はそれぞれの対応する部、中等教育学校の前期課程は中学校の部、後期課程は高等学校の部としてください。
- (6) 「区分」の欄は、あらかじめ自由読書（自由に選んだ図書の感想画）と指定読書（主催者の指定した図書の感想画）に分類してあります。5で部に分けた学校代表作品を、区分のとおり分類したうえ、さらに学年別に分けて表に記入してください。
- (7) 2の審査会送付作品の欄が足りない場合は、「応募一覧表」をコピーして追加してください。